～つながりの中で子どもを見守る～

くじ市 少年センター だより

久慈市川崎町１－１　☎0194-52-2111

令和8年 6月号
＜発行・編集＞
久慈市少年センター
通算 413 号

久慈市ホームページなら
カラーでご覧頂けます☞

新年度が始まり、早くも2ヶ月が経とうとしています。新しい学校や学年、生活環境にも少しずつ慣れてきた一方で、疲れや不安が出やすい時期でもあります。

少年センターでは、今年度も「少年センターの概要（冊子）」を活用しながら、地域での見守り活動を進めています。

4月18日（土）には、補導委員4名による合同巡回を実施し、市内のゲームセンターやスーパーなどを巡回しました。各店舗の店長様へ活動のご説明とご挨拶を行い、地域ぐるみで 子どもたちを見守る活動への ご理解とご協力をいただきました。

子どもたちは、大人が思っている以上に周囲の変化や人との関わりに敏感です。だからこそ、「いつもより元気がない」「一人でいることが増えた」など、小さな変化に気づくことが大切です。

今月のポイント

＊＊ 気をつけたい子どもたちの変化 ＊＊

初夏を迎え、日が長くなり、子どもたちが屋外で過ごす時間も増えてきます。
この時期は、
生活リズムの乱れや疲れが出やすく、非行やトラブルにつながるケースもあります。

巡回時のポイント

・夜遅い時間に集まっている
・スマートフォンを長時間見続けている
・公園などで長時間滞在している
・元気がなく、表情が暗い
・一人でいる時間が多い

声かけの例

すぐに問題行動と決めつけるのではなく、
「どうしたの？」
「気をつけて帰ってね」
など、やさしい声かけを行うことが大切です。

地域の大人の存在が、子どもたちの安心感につながります。

補導活動はスマホで簡単入力

今回、地域ぐるみの見守り活動を推進するため、スマートフォンで簡単に入力できる「補導活動 報告フォーム」を導入しました。
外出先からでも約1分で活動内容を報告できます。

将来的には、紙中心の報告からスマホ入力型へ移行することで、①巡回後すぐの入力、②情報共有の迅速化、③報告負担の軽減、④活動状況の可視化などを実現していければ幸いです。

また、本フォームは「取り締まり」ではなく、地域の見守り・声かけ活動を重視して設計しており、市民参加型の活動につなげていければと考えています。

特別なシステムを導入せず、自治体既存フォームを活用しながら運用できる点も特徴です。

人口減少や担い手不足が進む中、地域全体で子どもたちを見守る仕組みづくりの一つとして、今後も活用を進めてまいります。

補導活動 報告フォーム
QRコード

補導活動 報告フォーム
URL https://apply.e-tumo.jp/city-kuji-iwate-u/offer/offerList_detail?tempSeq=10840

SNS・ネット利用に注意しましょう

スマートフォン・SNSは、子どもたちにとって身近な存在となっています。一方、使い方を誤るとトラブルや犯罪被害につながるおそれがあります。

注意したいポイントは、　深夜までスマートフォンを利用していないか
個人情報を書き込んでいないか
SNS上での悪口やトラブルがないか
知らない人とやり取りしていないか　などです。

インターネット上のトラブルは、周囲から見えにくい特徴があります。地域でも、「スマホばかり見ている」「夜遅くに集まっている」などの変化に気づき、声をかけていくことが大切です。子どもたちが安全にインターネットを利用できるよう、地域全体で見守っていきましょう。

【補導委員だった方々へ】

このたびは、長年にわたり少年補導委員としてご活動いただき、誠にありがとうございました。
地域に根ざした見守り活動や声かけは、子どもたちの安全・安心につながる大きな力となっておりました。

さて、委嘱期間満了に伴い、貸与しております「腕章」などにつきまして、ご返却をお願いいたします。
お手数ですが、市役所少年センターまでお持ちいただくか、現補導委員へお渡しいただければ幸いです。

今後とも、地域の子どもたちへの温かい見守りをよろしくお願いいたします。